

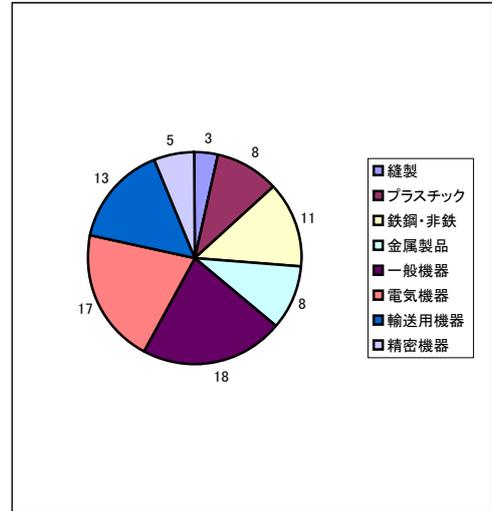
発注動向

-2009.1-

- 調査時点 平成21年1月調査(20年12月末時点)
- 対象企業 150社
- 回答企業 83社(回答率:55.3%)
(縫製3社、プラスチック8社、鉄鋼・非鉄11社、
金属製品8社、一般機器18社、電気機器17社、
輸送用機器13社、精密機器5社)
- 調査時期 4半期毎(3、6、9、12末時点)

縫製	3	4.7%
プラスチック	8	12.5%
鉄鋼・非鉄	11	17.2%
金属製品	8	12.5%
一般機器	18	28.1%
電気機器	17	26.6%
輸送用機器	13	20.3%
精密機器	5	7.8%

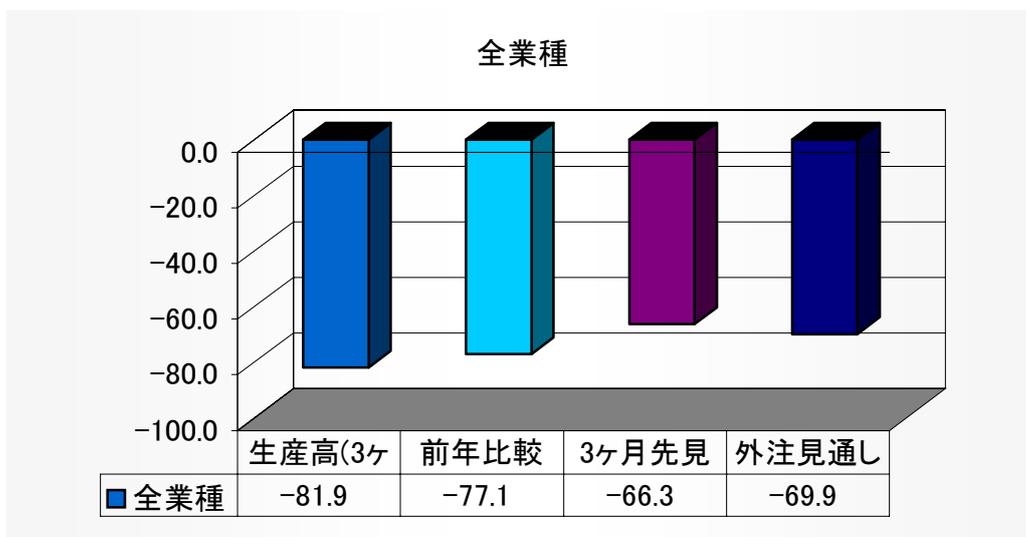
83



全業種

前回調査結果(10月末時点)に比べ、生産高の3ヶ月前比は▲81.9ポイント(前回▲36.1ポイント)、生産高の前年対比は▲77.1ポイント(前回▲40.3ポイント)、生産高の3ヶ月先見通しは▲66.3ポイント(前回▲44.4ポイント)で、いずれも大幅な悪化傾向である。

外注利用の見通しについても、▲69.9ポイント(前回▲41.7ポイント)で引き続きかなり厳しい状況が窺える。



■ 生産高

生産高の3ヶ月前比は、「プラスチック」▲100.0ポイント(前回▲66.7ポイント)、「金属製品」▲87.5ポイント(前回11.1ポイント)、「一般機器」▲77.8ポイント(前回▲64.3ポイント)、「輸送用機器」▲84.6ポイント(前回▲60.0ポイント)、「電気機器」▲82.4ポイント(前回▲26.7ポイント)、「精密機器」▲80.0ポイント(前回0.0ポイント)で大幅な減産傾向である。

生産高の前年対比は、「プラスチック」▲100.0ポイント(前回▲33.3ポイント)、「一般機器」▲72.2ポイント(前回▲57.1ポイント)、「電気機器」▲76.5ポイント(前回▲40.0ポイント)、「精密機器」▲80.0ポイント(前回▲66.7ポイント)、「輸送用機器」▲84.6ポイント(前回▲30.0ポイント)ですべてで大幅な減産傾向。

■ 業況3ヶ月先見通し

業況3ヶ月先見通しは、「プラスチック」は▲75.0ポイント(前回0.0)、「金属製品」▲87.5ポイント(前回▲55.6ポイント)、「一般機器」▲77.8ポイント(前回▲71.4ポイント)、「電気機器」▲58.8ポイント(前回▲40.0ポイント)、「輸送用機器」▲53.8ポイント(前回▲40.0)で大幅な悪化の見通し。一方、「精密機器」▲20.0ポイント(前回▲33.3ポイント)でやや改善の見通し。

■ 外注見通し

外注見通しは、「プラスチック」は▲75.0ポイント(前回▲50.0ポイント)、「鉄鋼・非鉄」▲63.6ポイント(前回▲18.2ポイント)、「金属製品」▲100.0ポイント(前回▲22.2)、「一般機器」▲77.8ポイント(前回▲64.3ポイント)、「精密機器」▲60.0ポイント(前回▲33.3ポイント)、「輸送用機器」▲69.2ポイント(前回▲20.0ポイント)で大幅な悪化の見通し。「電気機器」▲58.8ポイント(前回▲66.7ポイント)はやや改善の見通し。

